

中田農村環境改善センター 12月3日(月)

意見交換会での質問と回答

区分	質 問	回 答
議員定数	会派別の削減の考え方をくわしく説明してほしい。	議員定数削減にあたり、市民からの多くの負託に応えるには、議会及び個々の議員活動をさらに活性化しなければなりません。 しかしながら、人口減少や行財政改革推進のなか、議会としても歳費縮減を目指し定数を削減するもので、定数を4人減の26人としました。
財政	市の借金はいくらか、年度を追うごとに増加するのか。	本市の地方債残高は、平成23年度末現在の一般会計で約510億円、特別会計で約329億円、企業会計で約170億円と、合計約1,009億円となっています。 このうち一般会計においては、実質的な地方交付税とされている臨時財政対策債と、合併自治体への財政支援としての合併特例債が増加しているものの、その他の地方債については減少してきています。 また、利率の高い地方債に対する繰り上げ償還制度の活用や、銀行などからの地方債の繰り上げ償還に関しても協議を進め、できるだけ地方債などの将来負担の逓減に努められています。
病院	病院を新しく建設する計画はあるのか。	新病院建設の計画はありませんが、登米市民病院に救急外来棟・地域医療連携センターを整備中で、平成25年度には上沼診療所を移転新築する予定です。米谷病院については療養病床も含めた新築を検討しています。
	市民病院は市民が頼りにしている。産婦人科と小児科が必要。中核病院として、中身が伴っていない。	産婦人科および小児科の医師招へいについては、最重要課題として取り組んではいっているものの非常に厳しい状況にあります。当面は石巻赤十字病院ならびに大崎市民病院と連携強化をはかっていきます。
放射能汚染	放射能稲わらの問題は怎么样了のか。現在、仮置き場は作ったが、周辺住民は心配している。早く集約する必要がある。	国の方針どおり処理が進むよう、議会としても国・県に働きかけていきます。
震災復興	震災の復興の状況は怎么样了のか。	入札執行の状況については、平成23年8月頃より不調等となる割合が高くなっていますが、この原因は、建設資材や技術者も含めた労働者の不足、人件費や原材料の高騰があるものと考えております。本市としましては、震災の災害復旧工事に重点を置きながらも、並行して施工する必要がある通常分の工事も含めてスムーズな発注を進めるため、昨年の6月以降、入札契約制度の改正等を行っています。 2,000件以上の被害があった住家・非住家の解体撤去事業は、期限を延長して対応させました。教育施設は53施設が被害を受け、現在、51施設が復旧完了していますが、甚大な被害があり建て替え工事

区分	質 問	回 答
		となった石越中学校は、平成 25 年度中に完了するよう入札手続きを行う予定です。東和総合グラウンドは、平成 25 年度完成を目指し事業をすすめています。 道路・下水道では、本年度、前年度からの繰越を含む約 50 億円の復旧事業に取り組んでおり、1 月 11 日時点での全体の進捗率は、約 53%となっています。下水道施設に関する補助災害復旧は、43 件中 23 件が年度内に完成する見込みですが、20 件は平成 25 年度に繰り越す予定としています。道路補助災害復旧事業は、278 件中 210 件が年度内に完成する見込みですが、68 件は平成 25 年度に繰り越す予定としています。

意見交換会でのご意見・提言・要望

区 分	ご意見・提言・要望
議員定数	定数は28～30名でよい。 定数を削減して心配なのは、地域の声が届くのか心配である。 定数を削減しても、財政全体が悪化しては大変である。 現状維持でよい。ゼスチャーで減らすことはない。地域の声が届かなくなる。 議員間で話し合って検討してほしい。あまり定数や報酬が問題ではなく、中身が大切だ。将来の人材育成が大きな課題である。
議員報酬	報酬は登米市民の所得にあった額にしてほしい。民間企業は給料を 30%カットしている。
議会運営	一般質問は質問書を出すのではなく、旧本吉町のようにガチンコで質問することで職員も議員も向上すると思う。
意見交換会	今回、意見交換会に数人しか参加していない。
病院	市民病院は、医師、看護師を挙げて改革が必要である。
財政	健全財政をお願いする。議員は登米市のだなののである。
介護保険	介護サービスは合併前より低下している。
区長報酬	区長の仕事が増加している。区長報酬を増加してほしい。